

第74回日本臨床眼科学会

ランチョンセミナー3 日時▶2020年11月5日(木)~25日(水)
会場▶Web開催

エキスパートに訊く! 使いたくなる最新機器の活用法 ~トリーショナルフェイコ、広角眼底撮影装置、SLT~

座長のことば

近年の眼科診療の進歩は新しい医療機器の導入とともに大きな進歩を遂げているといっても過言ではないでしょう。多種多様な機器をどのように活用するかが、眼科診療のクオリティ向上と皆様の手助けに繋がると考えております。

そこで、今回のセミナーでは「使いたくなる!最新機器の活用法」をテーマに、各分野に精通した3人の先生方にご講演をお願いしました。まず、鈴木 久晴先生(善行すすき眼科)にはトリーショナルフェイコについて実際の症例を交えながら有効性や活用テクニックをご紹介いただきます。次に、藤原 聡之先生(いとう眼科)には臨床現場での広角眼底撮影装置の活用法をメインに、さまざまな症例を提示しながらご講演いただきます。最後に、新田 耕治先生(福井県済生会病院)にはSLT(選択的レーザー線維柱帯形成術)を行ったさまざまな症例とともに効果的な活用法についてお話いただきます。

明日からの眼科診療に役立つお話が聞けるものと楽しみにしております。盛りだくさんな内容となっておりますので多くの先生方のご来場を心よりお待ちしております。

座長



Kazuhisa Sugiyama

杉山 和久先生

金沢大学医学系長(医学部長)
眼科教授

演者



Hisashi Suzuki

Cube α
トリーショナルフェイコの実力

鈴木 久晴先生

善行すすき眼科 院長

演者



Toshiyuki Fujiwara

Miranteで変わる
眼科診療

藤原 聡之先生

いとう眼科 副院長

演者



Koji Niida

緑内障を長期管理する上での
SLT施行のタイミングは、いつ?

新田 耕治先生

福井県済生会病院眼科 部長